



宇宙船

平成30年度 第6号

立川市立立川第八中学校
同 地域学校協働本部〒190-0013 立川市富士見町7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

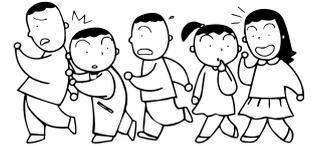
夏の猛暑から秋の連続台風…

校長 川崎 達也

目に見えて日の出が遅くなり日の入りが早くなってきました。朝晩はひんやりとし、だんだん秋が深まってきました。しかし今年の夏は本当に猛暑日の連続でしたね。気温が40℃を越えること自体が異常でした。また中国・四国地方を襲った豪雨も忘れることは出来ません。そして先日の大型台風の直撃と本当に異常気象といっても過言ではありません。

このような気象変化は、何年も前から、石油や石炭など化石燃料の使用過多による気温の上昇からくる「地球温暖化」が原因とも言われています。世界中の国々は、それを食い止めるべく排出ガスの規制などを話し合っていますが、制限すれば経済が停滞するなど様々な利害が絡み、なかなか足並みをそろえることが出来ないというのが現実です。

人とは本当に厄介なものです。迫り来る危機があり、それが現実味を帯びていたとしても、目先の利害が優先してしまうのですから……。人の力ではどうしようもない地震や津波はともかく、少しでも良い方向に関与できる気候に関する対応も上手くいかない……。本当に塩梅よくいかないものです。



今だからこそ心の備えを……

地震や津波、大雨など異常気象を捉えて、今回は目の前に迫る地震に対する姿勢（準備）についてです。

理科の授業でも学習したはずですが、地球は生きています。地球が活着しているからこそ、我々人類は生存できていることは十分に理解していますね。この100年間で科学技術は大きく進歩しました。例えば一昔前に比べて現在の天気予報は本当に「当たる」ようになりました。先人が必死に積み重ね、膨大に蓄積された過去のデータと、現代のスーパーコンピュータの高度な解析の成果です。これも人の英知と先人の地道な努力の賜物からくるものです。しかし、東日本大震災や阪神淡路大震災の被害や、ある程度予測されていてもそれを上回る被害が出た災害からみても、人に自然災害を防ぎきることはできません。人の力は、地球という大きな存在からすれば本当にちっぽけなものです。

現在は、まだ東日本大震災や熊本・北海道での地震の記憶が生々しく残っていますので、地震に対して誰もが敏感に反応することと思います。しかし、時が経るに連れて人は忘れていきます。もちろん人は悲しい出来事を忘れられるからこそ、気持ちを切り替えて前向きに生きていくことが出来るのでしょうか、決して忘れてはならないこと、忘れる前におこななければならないことがあります。



都内では、毎年9月1日に防災訓練を行います。この日は大正時代に関東大震災が発生した日です。この東京で多くの人命が失われました。先週の日曜日も富士見町地区の防災訓練が開催されました。ともすればその大切な防災訓練が、毎年の恒例行事の様になってしまっていた時に、昨今の災害は改めて「日本は自然災害大国」であり、「周期的に大地震が起こる」「そのための大切な訓練である」ということを再認識させてくれていると考えます。

関東地方で大地震が発生する……。過去の歴史からも必ずやってきます。先日、地震学会からこれから南海トラフ地震の30年以内の発生率が80%と発表になりました。もちろんその他の地区での地震発生の可能性も多分にあります。これは日本に住んでいる以上、決して逃れることはできないものです。ただ逃げ惑う……。もしかしたら現実に起こったらそうなるかもしれません。全員が無事でいられるとは考えられません。しかし心の備えを行い、少しでも心の準備が出来ていれば、一人でも多くの命を守れるのではないのでしょうか？

異常事態が発生した直後にはどうするか？ 家族との連絡・合流の方法はどうするか？ 一人で数日過ごすことになったらどうするか？ 学校との連絡はどうするか？ けがをしてしまったらどうするか？ 家族にもしものことがあったらどうするか？……。想定されることはたくさんあります。もちろん、想定に当てはまらない様な事態になるかもしれません。でも、「もしもの時には……」と考えておくことは、想定外の事態に陥ったときに、次の行動を考える大きな力となるのです。もし、何の行動も起こしていない人がいたら……。今日から考えてください。今日から話し合ってください。

先日、学校公開日に新生小学校と共催で初めて合同引渡し訓練（中学生と小学生の地区別顔合せ）を実施しました。初めてのことで待ち時間が長かったり、手順が悪かったり……。正直もっと我々教員が調整しておけば塩梅良かったのに、皆さんに迷惑をお掛けしたことをお詫びします。しかし今回の訓練には大きな意味があります。実際に震災が発生したとき、中学生の皆さんの働きは重要になってきます。それは過去の大震災からも検証されています。学校としてはこれ

からもっと調整して、より円滑に、より効率的に、より実践可能な方法を検討していきます。

皆さんは中学生です。考える力を十分に持っています。与えられたり、指示されたりするのを待っているだけでは情けないですね。自分で考え、自分で判断する力を付けてください。天災は忘れた頃に必ずやってきます。

職場体験の様子（9月5日～11日）



2年生の職場体験が5日～11日まで行われました。本年度は27ヶ所の事業所で、快く承諾をいただき、ありがとうございました。生徒にとっては初めての体験であり、学ぶこともたくさんあったと思います。仕事の厳しさを肌で感じる事ができたことは大きな財産になったと思います。ぜひ、学んだことを学校生活に活かしていきましょう。

生徒会役員選挙の様子（9月14日）



生徒会役員選挙が14日に行われました。立川八中をよりよい学校にするために立候補し、立候補者は全員すばらしい演説をしました。

開票の結果

生徒会長：片山 葉萌さん 副会長：小泉 開星くん

書記：小松 千春さん 書記：細野 花さんが当選しました。

立川八中の良き伝統を引き継ぐとともに、新しい歴史をしっかりと刻んでいってほしいと思います。八中の生徒皆さんで作り上げていきましょう。

学校公開日、小中下校班顔合わせ（小中連携事業）の様子（9月22日）



校区ではじめての小学校・中学校合同の集団下校班の顔合わせを行いました。実際に災害が起きた時には、保護者は仕事等ですぐには帰宅できない可能性があります。そんな時、中学生が大きな力になります。これまでの災害の事例からしても、地域の方と協力して小学生の安全確保も含めて対応していくことが求められています。

今回「自宅の近くの中学生は誰なのか」を確認できたことは小学生にとっても安心につながったと思います。今後は小中共通の地区別班編成や帰宅訓練を実施していく予定です。

合唱コンクール、舞台発表の案内（10月24日）

今年度の合唱コンクール、舞台発表は以下の通りです。

日時 平成30年10月24日(水) 午前10時20分～午後3時40分

会場 たましんR I SURUホール

連絡 ・R I SURUホール内での飲食は禁止となっております。

・携帯電話やスマートフォン等による写真撮影等は、音が出るためご遠慮ください。

【10月の主な行事予定】

- 5日(金) 英語検定 16:00開始
- 10日(水) 合唱コンクール特別時程開始
- 14日(日) 富士見町運動会(立川八中)
- 16日(火) 全校朝礼、PTA運営委員会 19:00
- 20日(土) 東京駅伝選考会【立川六中会場】
- 26日(金) 数学検定(小中合同) 16:00
- 29日(月) 進路説明会
- 7日(日) 富士見町防災訓練(新生小)
- 12日(金) 月曜日時間割
- 15日(月) 衣替え
- 24日(水) 合唱コンクール・舞台発表
- 27日(土) 東京駅伝選考会【立川六中会場】